

「宮崎初かつおフェア2012」開催!!



のぼり渡し式



宮崎県知事表敬訪問



みやざき初かつおフェア



TRYの森! 植林祭の開催

CONTENTS

FISHING POLITICS

漁政



平成23年度宮崎県漁政対策委員会第5回委員会

平成24年度佐多対空射場水域設定について

平成23年度第2回宮崎県資源管理実践漁業者協議会について

宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会第1回役員会

平成24年度宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会通常総会

平成24年3月属人水揚げ表

FISHERY MANAGEMENT

漁協経営情報



平成23年度漁協通常総会・総代会

BUSINESS

業務情報



TRYの森! 植樹祭の開催

ライフジャケット着用の推進

「宮崎初かつおフェア2012」開催!!

FISHERIES CO-OPERATIVE

漁連情報



人事異動

平成23年度第2回安全衛生委員会

平成23年度第5回理事会

平成23年度決算監査計画書

FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場



水産試験場からのお知らせとお願い

人事異動(県関係)

3月の動き(県関係)

RELATED ORGANIZATION

関係機関



宮崎県漁協青壮年部連絡協議会
平成24年度通常総会

第47回宮崎県漁協青壮年部幹部移動研修会

3月の動き

水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。



平成23年度 宮崎県漁政対策委員会第5回委員会

宮崎県漁政対策委員会(会長 丸山 英満)は、去る3月16日(金)水産会館4階第一研修室にて、第5回委員会を開催した。協議内容は下記の通り

協議事項

1. 平成24年度佐多対空射場水域設定について
2. 平成24年度ロケット打上げについて
3. その他

平成24年度 佐多対空射場水域設定について

漁政対策委員会 第5回委員会にひきつづき、5階大研修室にて、平成24年度佐多対空射場水域設定の事前協議が行われた。協議内容は下記の通り

議事

1. 平成24年度佐多対空射場水域設定計画について
2. 訓練概要及び安全対策について
3. その他

平成23年度第2回宮崎県資源管理 実践漁業者協議会について

3月28日水産会館第1研修室で開催された。協議事項は以下のとおり

1.平成23年度の実績報告について

1. 資源管理計画策定及び参加状況について
2. 資源管理計画の地区部会の開催状況等について

2.平成24年度活動計画について

1. 宮崎県資源管理指針の改正について
2. 来年度の部会の開催予定について

人と自然との調和

漂白剤

薬用ソルトハミガキ

わかしお を使おう!

資材の購入はJFグループ(漁協・漁連・全漁連)へ

宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会 第1回役員会

宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会(会長 丸山英満)は、去る3月14日(水)日南市南郷町めいつ漁民センターにおいて第1回役員会を開催した。協議内容は以下の通り

1. 役員の補充について
2. 平成23年度事業報告書及び収支決算書の承認について
3. 平成24年度事業計画書及び収支予算書(案)の承認について
4. 平成24年度賦課金の額及び徴収方法の決定(案)について
5. 平総会の日程について
6. その他



平成24年度宮崎県かつお・まぐろ 漁業者協会通常総会

宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会(会長 丸山英満)は、去る3月27日(火)日南市南郷町めいつ漁民センターにおいて平成24年度通常総会を開催した。協議内容は以下の通り

1. 役員の補充について
2. 平成23年度事業報告書及び収支決算書の承認について
3. 平成24年度事業計画書及び収支予算書(案)の承認について
4. 平成24年度賦課金の額及び徴収方法の決定(案)について
5. その他



平成24年3月属人水揚げ表

漁協名 \ 区分	3月分			3月末累計			昨年同月累計			増減		魚価対比 %
	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	
北浦	2,982	171,540	58	8,345	548,867	66	6,804	551,866	81	1,541	-2,999	-18.8
島浦町	1,390	166,573	120	3,048	359,512	118	1,588	308,023	194	1,460	51,489	-39.2
延岡	45	20,092	447	102	44,497	435	58	16,571	287	44	27,926	51.7
延岡市	94	75,414	800	222	127,902	577	175	107,242	612	47	20,660	-5.7
庵川	116	56,830	491	315	150,714	478	240	132,123	550	75	18,591	-13.0
門川	52	32,983	638	112	67,483	601	120	53,185	444	-8	14,298	35.4
日向市	479	262,034	547	1,302	629,023	483	805	486,553	604	497	142,470	-20.0
都農町	96	43,109	450	170	87,755	517	110	62,201	565	60	25,554	-8.4
川南町	444	264,487	595	1,222	638,115	522	875	508,976	582	347	129,139	-10.3
一ツ瀬	14	11,687	864	38	24,372	638	39	26,948	697	-1	-2,576	-8.4
檉浜	15	6,644	455	25	11,834	481	21	6,992	328	4	4,842	46.6
宮崎	159	66,479	418	317	127,565	403	296	116,035	392	21	11,530	2.7
宮崎市	100	48,670	484	256	121,114	474	206	98,413	478	50	22,701	-0.9
日南市	661	307,295	465	1,539	684,354	445	1,355	608,603	449	184	75,751	-1.0
南郷	797	392,619	492	1,755	851,719	485	1,845	830,020	450	-90	21,699	7.9
栄松	62	30,697	498	132	64,968	490	145	78,902	545	-13	-13,934	-10.0
外浦	317	144,155	454	577	252,558	438	716	317,367	443	-139	-64,809	-1.1
串間市東	177	99,106	561	453	219,762	485	382	183,876	482	71	35,886	0.7
串間市	647	336,688	521	2,642	1,363,162	516	2,195	1,243,455	566	447	119,707	-8.8
合計	8,646	2,537,101	293	22,571	6,375,276	282	17,974	5,737,353	319	4,597	637,923	-11.5

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

平成23年度漁協通常総会・総代会

12 月決算組合の平成23年度通常総会・総代会が一斉に開催され、平成23年度事業報告及び平成24年度事業計画等の提出議案を審議し承認決定した。組織及び概況は次の通り。
(開催順)

1. 榑浜漁協通常総会(3月19日)

正組合員数	25名
准組合員数	22名
購買事業の取扱高	1,989万円

2. 川南町漁協通常総会(3月23日)

正組合員数	263名
准組合員数	102名
信用事業の貯金高	20億3,205万円
購買事業の取扱高	3億7,340万円
販売事業の取扱高	21億5,111万円

3. 日南市漁協通常総会(3月23日)

正組合員数	184名
准組合員数	36名
信用事業の貯金高	24億27万円
購買事業の取扱高	10億7,706万円
販売事業の取扱高	50億33万円

4. 都農町漁協通常総会(3月24日)

正組合員数	60名
准組合員数	50名
信用事業の貯金高	7億2,913万円
購買事業の取扱高	4,715万円
販売事業の取扱高	2億7,085万円

5. 延岡漁協通常総会(3月29日)

正組合員数	46名
准組合員数	58名
信用事業の貯金高	6億4,724万円
購買事業の取扱高	3,576万円
販売事業の取扱高	1億2,709万円



6. 延岡市漁協通常総会(3月29日)

正組合員数	155名
准組合員数	53名
信用事業の貯金高	22億81万円
購買事業の取扱高	1億654万円
販売事業の取扱高	20億117万円

7. 北浦漁協通常総代会(3月30日)

正組合員数	444名
准組合員数	135名
信用事業の貯金高	47億377万円
購買事業の取扱高	4億2,719万円
販売事業の取扱高	48億7,610万円

8. 島浦町漁協通常総代会(3月30日)

正組合員数	254名
准組合員数	18名
信用事業の貯金高	24億2,892万円
購買事業の取扱高	5億8,552万円
販売事業の取扱高	31億5,148万円

9. 庵川漁協通常総会(3月30日)

正組合員数	80名
准組合員数	41名
信用事業の貯金高	12億3,785万円
購買事業の取扱高	1億6,118万円
販売事業の取扱高	6億8,087万円

10. 門川漁協通常総会(3月30日)

正組合員数	53名
准組合員数	31名
信用事業の貯金高	7億5,872万円
購買事業の取扱高	5,810万円
販売事業の取扱高	2億7,419万円

11. 日向市漁協通常総会(3月30日)

正組合員数	278名
准組合員数	46名
信用事業の貯金高	29億2,267万円
購買事業の取扱高	4億1,252万円
販売事業の取扱高	24億4,513万円

TRYの森！植樹祭の開催

去る、4月14日(土)、4年前より環境保全への取り組みとして実施されている安井株式会社主催の植栽イベントに本会より4名参加した。また、関係会社も多数参加しており、過去最多約150名の参加となった。第9回目を迎えた植栽であるが、前回植栽された場所においてシカによる食害の影響が多かったことから、今回は再度同じ場所に植栽を行うこととなった。当日は、前日の雨の影響が心配ではあったが天候にも恵まれ約1時間かけて苗木2000本(ケヤキ、ヤマザクラ、クヌギ)を無事に植栽することができた。終了後は、お楽しみ抽選会や各種余興など様々なイベントも行われ大盛況に終わった。今後、漁業関係団体としても山・川の環境が海の生産性に大きな影響を与えることから、積極的に参画して参りたい。



ライフジャケット着用の推進

ライフジャケット着用は 人生を守ります!
あなたの人生を守ります!

JF 宮崎漁連でもライフジャケットを販売しております。
 詳しくは[コチラ](#)をご覧ください。
 大切な命。守るのはあなた自身です。

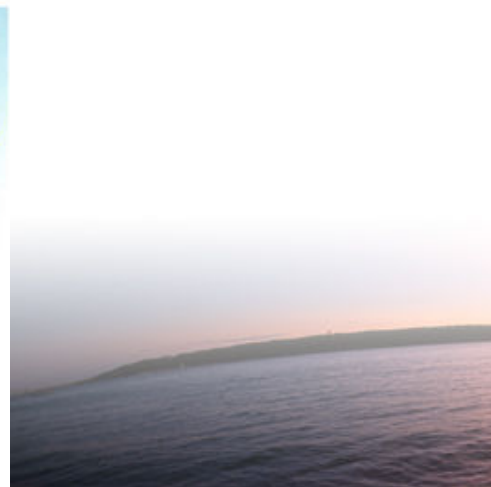
助けたい、助けられたい...。
常時着用は漁業者の大切な命綱。

日常点検 しましょう!
 ●ベルト、バックル、ファスナー等の破損はないか?
 ●すり切れ、穴あき、破れはないか?
 ●十分な浮力は確保されていますか?
 ●作動薬は出ていますか?

定期点検 が必須です!
 ●高規格ライフジャケットの部品(スプールやマガジン、ポンプなど)は定期的に変更していますか?
 ●取扱説明書等にある浸漬試験を定期的に行っていますか?

安全を安心にするには、点検が重要です。

漁業者の仲間同士でライフジャケットの着用推進・点検をしよう。
 複雑な点検作業は部会などで集まるときに、技術者を呼んでみんなでいきましょう。



S
S
E
N
Z
I
S
C
B

「宮崎初かつおフェア2012」開催!!

のぼり渡し式:開会式典

去る3月30日早朝午前5時45分、まだ日の出前の暗い中、宮崎中央卸売市場魚せり場において、マスコミ関係者をはじめ、市場関係者や漁業関係団体職員等が見守る中、開会式典であるのぼり渡し式が執り行われました。

はじめに宮崎初かつおフェア実行委員会下野会長が開会を宣言し、続いて漁業者を代表して宮崎県漁業協同組合連合会丸山会長があいさつ、東日本大震災後の水産のまち、気仙沼の状況をはじめ、今年のカツオ漁の不調、燃油高騰など漁業者の窮状を訴えつつ、今年のフェア成功を祈念されたところ。続いて、宮崎県魚市場連合会永谷会長、水産仲卸協同組合田中理事長、水産買参人組合太田理事長ら3名が登壇し、永谷会長から田中理事長、太田理事長に、フェア参加の旗印であるのぼり旗を交付され、そして田中理事長から「宮崎初かつおフェア2012」に対する決意表明がなされまして、無事開会式典は終了し、「宮崎初かつおフェア2012」がスタートしました。

この後、同会場では、初カツオ焼切りや刺身の振る舞いが行われ、参集者はカメラ撮影を待って、初カツオに舌鼓を打ちながら、美味い美味しいの満足顔で、初カツオを平らげました。



知事表敬訪問等



「宮崎初かつおフェア2012」がスタートした3月30日、宮崎初かつおフェア実行委員会では、早速、宮崎県庁に河野宮崎県知事を訪問し、フェア開催を報告するとともにフェアPRをお願いしました。また、初かつお焼切りや刺身の試食もお願いして、初カツオのさっぱりとした旨さを堪能して頂きました。知事表敬訪問に引き続き、宮崎県農政水産部の部次長等へも表敬訪問し、フェア開催の報告とフェアPRを依頼しました。

また、初かつお焼切りや刺身の試食をして頂きましたが、「こんなに美味しいものか」と、関係者はカツオの美味しさに関心が寄せられました。この後、事務局員により宮崎観光コンベンション協会に出向いて、「宮崎初かつおフェア2012」の広報を行いました。同協会では事務局訪問をビデオに収め、協会の広報ホームページの中で動画PRを行いました。

宮崎県庁前でのバナー掲示

初めての試みで、宮崎県庁前楠並木通りにバナーを掲示しました。新緑の中にバナーが生き生きとしており、通行する人に大いに「カツオを食べたいきっかけ」や「近海かつお一本釣り日本一の認識」を与えたものと思っています。



S
S
E
Z
S
D
B

フローランテ宮崎等での協賛イベント



3 月31日(土)宮崎県おさかな普及協議会連合会が主体となって、フローランテ宮崎や佐土原町久峰公園で、マグロ解体ショー、刺身のふるまい、かつお丸ごと一本プレゼントクイズ等を行い、「宮崎初かつおフェア2012」をPRしました。

協賛イベントとして「海幸山幸マルシェ日南2012」4月28日(土)29日(日)、日南市

油 津堀川運河夢広場にて「海幸山幸マルシェ日南2012」が開催され、日南市及び日南市観光協会では29日カツオの刺身ふるまいを行い、近海かつお一本釣り日本一の日南カツオを大いにPRしました。



MRT936でのPR

M RT936において、①4月11日(水)午後6時30分から7時までの30分間、②4月18日(水)午後6時30分から7時までの30分間、二回にわたり竹井由美さんがパーソナリティを務める「みやざき美味しい物語」に、宮崎初かつおフェア実行委員会事務局として、放送出演して、「カツオのお話諸々」や「初かつおフェアについて」、たっぷりPRしました。カツオの消費拡大の一助になればとの思いで、お話をいたしました。

宮崎市内のフェア参加の料理店あれこれ



S
S
E
N
Z
I
S
D
B

人事異動

氏名	新	旧
森井 清人	総務部次長、総務課長事務取扱	総務部次長、経理課長事務取扱
阪元 和輝	指導部次長、漁政課長事務取扱	指導部次長、指導推進課長事務取扱
阿満 泰利	総務部経理課長、総務部次長待遇	指導部漁政課長
井上 喜義	業務部ぎよれん丸店長、業務部次長待遇	業務部ぎよれん丸店長
久保 一好	指導部指導推進課長、指導部次長待遇	総務部総務課長、総務部次長待遇
岩切 進	指導部指導推進課係長	県出向・係長待遇
大嶋 義隆	県出向・係長	指導部指導推進課係長
近藤 勇次	日南製氷第一工場長	宮崎製氷工場機械主任
倉尾 恭太	指導部指導推進課係長、指導部漁政課兼務	指導部指導推進課係長
須田 考哉	宮崎製氷工場職員	土々呂製氷工場職員
林 大祐	宮崎製氷工場機械主任	日南支所職員
太田 修一郎	土々呂製氷工場職員	宮崎製氷工場職員

平成23年度第2回安全衛生委員会

漁 連では、去る3月15日(木)、漁連会議室において安全衛生委員会を開催した。これは、災害発生の防止及び職員の保健衛生の向上のために、毎年2回開催している。今回は、下記の事項について報告・協議がなされた。

- ①安全衛生委員会委員の任命について
- ②業務上の事故の状況について
- ③地震・津波マニュアルについて

平成23年度第5回理事会

漁 連は、3月26日(月)水産会館第1研修室において、平成23年度第5回理事会を開催し、次の事項について報告及び議案審議を行い、全議案とも原案通り承認された。

報告事項

1. 平成23年度2月末実績について
2. 内部監査の結果について
3. 資産自己査定について
4. 人事異動について
5. コンプライアンスプログラムの進捗状況について
6. その他

附議事項

- 第一号議案 平成23年度取扱及び決算見直しに関する件
- 第二号議案 土地(日南市)の売却に関する件
- 第三号議案 固定資産の取得移転に関する件
- 第四号議案 理事の利益相反に関する件
- 第五号議案 諸規程の改正に関する件
- 第六号議案 運転資金の借り入れに関する件
- 第七号議案 石油類の価格改定に関する件
その他

♪海とっしょに 浜とっしょに♪



元気に暮らそう JF 共済

子コくらしカサヤリコ
 びん主人 マネン なぎさ年金

漁業協同組合・JF共済推進本部
<http://www.kyosuiren.or.jp>

平成23年度決算監査計画書

1. 監査方針

監事の監査は定款(及び規約)法令等遵守の状況、会計処理、業務全般を対象とした平成23年度決算監査を下記により実施する。

2. 監査基準日 平成24年3月31日
3. 監査の範囲及び期間等

(1) 会計監査(棚卸品、現金預金)担当、事業所及び日程

担当	事業所名	実施日程	
谷口監事	北浦事業所	平成24年4月2日(月)	午前 11時
	土々呂製氷工場	平成24年4月3日(火)	午前 9時
	延岡支所	平成24年4月3日(火)	午前 11時
溝口監事	本所 (購買・ぎよれん丸)	平成24年4月2日(月)	午前 9時30分
	宮崎事業所	平成24年4月2日(月)	午後 1時
近藤監事	日南支所	平成24年4月3日(火)	午前 9時
	日南製氷第一工場	平成24年4月3日(火)	午後 1時
	日南製氷第二工場	平成24年4月4日(水)	午前 9時
	南郷事業所	平成24年4月4日(水)	午前 10時

(2) 運営・会計検査(棚卸品、現金預金を除く)担当、事業所及び日程

担当	事業所名	実施日程	
谷口監事	北浦事業所	平成24年5月14日(月)	公用車 本所発 9:00~北浦着 12:00 北浦発 16:00~延岡着 17:00 (延岡宿泊)
	延岡支所 土々呂製氷工場	平成24年5月15日(火)	延岡発 9:00~支所着 9:30 支所発 14:00~宮崎着 16:00 (宮崎宿泊)
溝口監事	日南支所	平成24年5月16日(水)	宮崎発 10:00~日南着 11:30
近藤監事	日南製氷第一工場		日南発 15:00~南郷着 15:20
	日南製氷第二工場		南郷発 17:00
	南郷事業所		(日南宿泊)
	宮崎事業所 本所 (業務・指導・総務)	平成24年5月17日(木)	宮崎事業所 9:00~10:00 本所 10:00~17:00 (宮崎宿泊)
	本所(総括)	平成24年5月18日(金)	本所 10:00~12:00



JF宮崎漁連直営店

ぎよれん丸

魚乃里

宮崎県水産物が ブランド品が 食べたい!

【営業時間】
【直売所】 月~木 AM10:00~PM5:30
 金~日 AM10:00~PM8:00
【レストラン】
 昼の部 月~木 AM11:00~PM2:30 (昼のみ)
 夜の部 金~日 AM11:00~PM2:30
 PM 5:00~PM8:30
【問い合わせ】
 〒880-0858 宮崎県宮崎市港2丁目6番地
 TEL.0985-28-6114

FISHERIES CO-OPERATIVE

水産試験場からのお知らせとお願い

平成24年度の水産試験場の新規・重点事業の紹介

水産試験場の試験研究の推進につきましては、日頃からご理解とご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。さて、水産試験場では、平成23年6月に策定された「第5次水産業・漁村振興長期計画」を試験研究の面から実現していくことを目的に、平成24年1月に「宮崎県農畜水産試験研究推進構想」を策定しました。本構想に基づき、第5次長期計画がテーマとしている「儲かる水産業」を支える水産技術の開発等に取り組むこととし、資源部、増殖部及び小林分場を含めた生物利用部の3部において、それぞれ「水産資源の回復と持続的利用(資源回復)」、「効率的生産による漁業経営の安定(コスト削減)」及び「消費者に信頼される水産物の供給(魚価向上)」をキーワードに試験研究を進めています。

以下、平成24年度に取り組む新規・重点事業の一部についてご紹介します。

1. 主要浮魚類の漁況・漁場予測技術の高度化(H24～28:資源部)

回遊性の主要浮魚類は、数年から数十年単位で資源が変動しますが、まき網漁業では不安定な魚価や燃油価格の高騰などの課題があり、また、定置網漁業では網替えのタイミングなど操業計画上の予測が必要であることから、漁況見通しを考慮することが、操業の効率化や計画的な経営に必要となっています。そこで、これまで成果を上げつつある長期漁況予測(数ヶ月単位)に加え、資源変動に伴う漁獲水準の変動を予測する技術の開発を行うとともに、新たな海況情報を活用した数日単位の漁況・漁場予測技術の開発に取り組めます。

2. カツオ、マグロ類の漁場予測技術の高度化による操業効率化技術の開発(H23～27:資源部)

本県の基幹漁業であるかつお一本釣漁業及びまぐろ延縄漁業について、その漁場形成要因を明らかにすることは、操業の効率化につながり、高騰する燃油代を節減する上で非常に重要です。また、本水産試験場所属の漁業調査取締船「みやざき丸」は、その業務の大きな柱であるカツオ漁場調査業務の上で、その能力向上が最重要課題となっています。そこで、本研究では、過去に収集された資料から漁場形成要因を解析し、これを基にした漁場推定や実証試験を行い、漁場形成機構の解明並びに漁場予測技術の開発を行っています。本年度は、カツオ・ビンナガを対象とした予測技術の高度化を図るため、海況データの見直しや予測変数の重み付けの見直し等の改良を進め、精度向上を図ります。また、まぐろはえ縄漁業用の漁場予測システム開発のための漁獲データベースの構築を進めます。

3. 養殖新魚種育苗生産技術開発(H23～27:増殖部)

ブリやカンパチ、マダイ等主要な養殖魚種の魚価が低迷しており、多様性に富んだ養殖の展開が求められていることから、県水産物ブランド品である「ひむか本サバ」(マサバ)の種苗生産技術開発に取り組み、天然種苗に依存している本魚種の人工種苗の供給を可能とすることにより、生産の安定化とブランド力の向上を図ります。また、温暖化等の環境変動に対応するべく、南方系で高水温に強い「ウスバハギ」の種苗生産技術開発に取り組めます。

4. 植食性魚類の食害を克服する藻場造成技術の確立(H22～24:増殖部)

益々深刻さを増す藻場の衰退と磯焼けに対応するため、これらの最も重要な要因と考えられる植食性動物の過剰な採食(食害)を克服する研究を実施します。特に、植食性魚類については、長崎大学や瀬戸内海区水産研究所との共同研究により、植食性魚類の集場所を明らかにし、効率的に漁獲することにより同魚類の食圧を制御する手法や、食害に強いホンダワラ類の利用方法の検討を行います。併せて、植食性魚類資源の有効利用を促進するための方法について検討を進めます。

5. 魚価アップのための高品質化技術開発(H23～27:生物利用部)

多獲性魚の価格アップの重要な要素である鮮度保持、品質向上のための肉質の把握や取扱方法の検討はもとより、特に養殖・蓄養魚については、品質を一定にし、周年高品質化のための検討が必要です。そこで、非破壊方式による脂質測定技術を開発し、水産物の高品質化を図るとともに品質をアピールすることで、魚価アップを目指します。また、高鮮度品を食卓まで届けるため、生鮮品のみでなく、凍結保存技術、解凍方法等の検討も行い、魚価向上を目指します。

6.地球温暖化に対応したカワハギ養殖の確立に関する研究(H23~25:生物利用部)

養 殖魚種の多様化を目的として、水産試験場において平成22年度までに種苗生産技術が開発され、現在、(財)県水産振興協会で量産技術の開発が進められているカワハギの養殖振興を図るため、また、食の安全安心への意識の高まりを背景とした疾病予防の観点から、本種の養殖において高水温期に大きな被害を与えている連鎖球菌症のワクチンの開発を行います。

7.効率的キャビア生産技術開発に関する研究(H22~26:生物利用部小林分場)

本 県の内水面養殖業の対象種として、現在、普及に取り組んでいるチョウザメは、その卵の塩蔵品であるキャビアが非常に高価であるものの、キャビアが生産できるまでに長い飼育年月を要することから、養殖飼育生産の効率化が求められています。そこで、効率的に大量にメスを生産する技術やキャビア生産には利用できないオスを出来るだけ早期に選別し、除外するための雌雄判別技術など、効率的にキャビアを生産するための技術開発に取り組めます。

その他、水産加工指導センターを活用した6次産業化の取組への支援や魚病指導センター事業としての魚病診断や投薬指導による県下養殖業者への支援を含め、水産試験場の業務や研究テーマは、漁業者をはじめとする関係者の皆様の要望等を技術的に解決することと考えておりますので、問題点や疑問点については遠慮なく、ご相談頂き、御意見を頂ければと思います。

人事異動(県関係)

水産政策課

氏名	新	旧
成原 淳一	課長	水産政策課 漁業・資源管理室長
大嶋 義隆	企画流通担当 研修生	宮崎県漁業協同組合連合会 指導部指導推進課係長
福留 麻衣	団体金融担当、主査	長寿介護課 主査

水産政策課 漁業・資源管理室

氏名	新	旧
日向寺 二郎	室長	水産庁資源管理部漁業調整課課長補佐(指定漁業第2班)
田口 裕司	漁業管理担当 主査	県警本部生活安全部地域課 企画係長
田牧 幸一	漁業管理担当 主任技師	水産試験場小林分場 主任技師
原 誠志	漁業管理担当 主任主事	秘書広報課 主任主事
河野 昭彦	漁業取締船たちほ 船長	漁業取締船たちほ 主査
園田 幸一	漁業取締船たちほ 主任技師	漁業調査取締船みやざき丸 主任技師
鶴岡 竜司	漁業取締船たちほ 主任技師	漁業調査取締船みやざき丸 主任技師
持原 将之	漁業取締船たちほ 技師	漁業調査取締船みやざき丸 技師

漁村振興課

氏名	新	旧
井手 浩三	課長補佐(技術)	企業局工務課 課長補佐
田中 力	管理担当 主幹	西諸県農林振興局 主幹
伊東 正博	漁村振興担当 副主幹	南那珂農林振興局 主査
渡部 允	漁村振興担当 技師	新規採用職員
松本 貴史	計画担当 主査	油津港湾事務所 主査

水産試験場

氏名	新	旧
藤元 紘美	管理課 主任主事	会計課 主任主事
長野 昌子	増殖部 主任研究員	宮崎海区漁業調整委員会事務局 主査
福田 紘士	増殖部 技師	東臼杵農林振興局 技師
山田 和也	小林分場 技師	水産試験場 技師
鶴岡 和敏	漁業調査取締船みやざき丸 主任技師	漁業取締船たちほ 主任技師
甲佐 佑輔	漁業調査取締船みやざき丸 技師	新規採用職員

中部農林振興局

氏名	新	旧
伊東 正博	副主幹(兼務)	南那珂農林振興局 主査

南那珂農林振興局

氏名	新	旧
市原 肇	主任技師	水産試験場 主任技師

児湯農林振興局

氏名	新	旧
廣川 祐介	主任技師	漁村振興課 主任技師

東臼杵農林振興局

氏名	新	旧
宮本 一隆	技師	漁村振興課 技師

(財)宮崎県内水面振興センター

氏名	新	旧
平松 理	副参事	河川課 課長補佐

3月の動き(県関係)

21日	平成23年度 宮崎県栽培漁業推進協議会(宮崎市)
26日	平成23年度 水産業・漁村振興協議会(宮崎市)
30日	「初かつおフェア2012」知事・農政水産部長 表敬訪問(宮崎市)

ナチュラルミネラルウォーター

美泉水



お問い合わせ先
 本所業務部 0985-28-6111
 延岡支所 0982-37-0030
 日南支所 0987-23-5231

宮崎県漁協青壮年部連絡協議会 平成24年度通常総会

3 月9日(金)水産会館4階第1研修室において平成24年度通常総会が開催された。協議事項は次のとおり。

1. 平成23年度事業報告書及び収支決算書について
2. 平成24年度事業計画書及び収支予算書(案)について
3. 平成24年度会費の額及び徴収方法(案)について
4. 役員改選について
5. その他

第47回 宮崎県漁協青壮年部幹部移動研修会

3 月9日(金)水産会館大研修室において第47回幹部移動研修会が開催された。研修内容は次のとおり。

- 講演①『藻場造成の取り組みについて』
(社)水産土木建設技術センター 安藤 亘 氏
- 講演②『漁船の海難防止について』
宮崎海上保安部 交通課 航行援助管理官 新久保 敏郎 氏
- 報告事項『「セーフティーネット構築事業」及び「水産関係情報メールマガジン」について』
水産政策課企画流通担当 主査 米村 輝一朗 氏

3月の動き

1~2日	在庫調査
9日	宮崎県漁協青壮年部連絡協議会平成24年度通常総会 第47回宮崎県漁協青壮年部幹部移動研修会
14日	宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会第1回役員会
16日	宮崎県漁政対策委員会第5回委員会・佐多対空射場水域設定に係る事前協議
26日	第5回理事会
27日	平成24年度宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会通常総会
28日	平成23年度第2回宮崎県資源管理漁業者実践協議会

忘れてませんか？あなたの命を守る大切なもの。
救命衣、着用していますか？

資材の購入は系統へ
漁協・漁連・全漁連

お問い合わせ先
宮崎県漁業協同組合連合会業務部 TEL 0985-28-6111

